

# 【国語・小1・「じどう車ずかんをつくろう」①】

## 育成を目指す資質・能力

- (知識及び技能) ・事柄の順序など情報と情報との関係について理解することができる。(2)ア  
(思・判・表 等) ・事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えることができる。Cア  
・文章の中の重要な語や文を考えて選び出すことができる。Cウ  
(学びに向かう力 等) ・言葉がもつよさを感じるとともに、楽しんで読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度。

## ICT活用のポイント

本や図鑑（写真）から、紹介したい自動車の特徴的な「つくり」を読み取って印を付けたり、「しごと」を書いたカードと「つくり」を書いたカードを表の中で動かしたりすることを通して、「しごと」と「つくり」の関係を捉えることができるようにする。

【単元の課題】しごととつくりがよくわかる  
「1の2じどう車ずかん」をつくろう！

本時の流れとめあてをつかむ

紹介したい自動車の特徴的な  
「つくり」を見つけて写真に印  
を付ける。

読み取った「つくり」をカードに書き、  
「しごと」との対応や説明の順序  
を考える。

学習を振り返り、  
次時への見通しをもつ

## 事例の概要

### 【事例におけるICT活用の場面①】

- ・自動車の本や図鑑の写真を入れておき、各自が選んで使用する。
- ・特徴的なつくりになっている部分、特徴的なつくりが分かる記述に印を付ける。
- ・画面を見せながら、文末表現を意識して、見つけた「つくり」を伝え合う。

### 【事例におけるICT活用の場面②】

- ・文字変換機能を使って、見つけた「つくり」をカードに書く。

### 【事例におけるICT活用の場面③】

- ・「しごと」と「つくり」の関係や説明の順序を考えて表に整理する。

### 【事例におけるICT活用の場面④】

- ・写真と表を全体共有しながら簡単な構成に沿って説明し、書くことにつなぐ。

# 【国語・小1・「じどう車ずかんをつくろう」】②

## 【事例におけるICT活用の場面①】

どんなつくりになっているのでしょうか？印を付けましょう。



あらかじめ撮影しておいた本や図鑑の写真を「資料箱」に入れておき、各自が選んで使えるようにしたことで、コピーした紙や何冊もの本を用意しなくても、全員が手元でじっくり読むことができた。写真上で特徴的なつくりになっている部分を**囲んだり**、説明が書かれているところに**線を引いたり**しながら見つけることができた。それを見せながら伝え合うこともできた。

こんなものが付いてるぞ？何だろう？…**拡大して見る**。説明を読む…そっか！見つけたぞ！**囲んでおこう**。

## 【事例におけるICT活用の場面②】

どんなつくりになっているのでしょうか？カードに書きましょう。

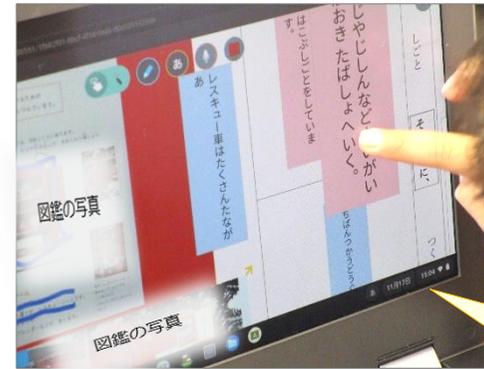


水色のカードに「つくり」を書いて表に整理した。ピンクのカードには「しごと」を書き、色分けをしたので、**視覚的にも**分かりやすくなった。**文字変換機能**を使ったことで読みやすくなり、共有もしやすくなった。

**手書きで入力**することにも慣れてきたよ。

## 【事例におけるICT活用の場面③】

「しごと」と「つくり」が合っているか確かめましょう。

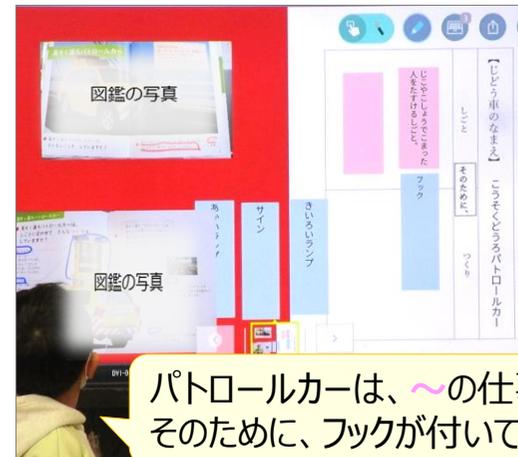


カードには、1枚に一つのことを書くようにしたので、表の中で**動かしながら**「しごと」と「つくり」の対応や説明の順序を確かめることができた。

見つけた「つくり」は、この車の「しごと」と、ぴったり合っているのかな？

## 【事例におけるICT活用の場面④】

写真や表を見せながら説明しましょう。



写真と表を電子黒板に映して説明し、**全員で見ながら**、**共有**をすることができた。

パトロールカーは、～の仕事をしています。そのため、フックが付いています。

ここに付いていて、～するんだよ。…**拡大して**応答

フックって何？どこにあるの？

付いている場所やできることも書くと、もっと分かりやすくなりそうですね。

